



友達の作文や詩が新聞に載りました！ 【特集号】

たくさんの友だちの作文や詩が新聞に掲載されましたので、特集号としてご紹介します。友だちのよいところを参考にして自分の表現にも取り入れていきましょう。

ピアノの発表会に向けて
新五年 坂口 陽菜

一年間をふり返ってとくに印しうに残っていることがあります。それはピアノの発表会です。あまりまぢがえずにひくことができました。はじめは、いやだなと思いつつひいていたので、長く感じていました。けれど、毎日ちよつとずつピアノをひくと前よりも上手になったような気がしてきてもっと練習をしたくなりました。ただ、練習をわすれていたたり、いそがしくて練習できなかつたりすると、それが続いてしまう日もあります。そういう時にはお父さんやお母さんが声をかけてくれます。わすれずに練習ができるようになりたいです。

【令和4年5月13日夕刊デイリー】



やさしさ

新五年 中村 ゆき菜

やさしさはうれしい言葉
もっと仲良くなれる
心もすつきり
きれいになるよ

あいさつはうれしい言葉
あいさつをするだけで
相手をえがおに
させちゃうよ

やさしさは心をあらう
せんたくき
みんなうれしい言葉だね
えがおになれる言葉だね

【令和4年5月13日夕刊デイリー】



ちきゅう

新三年 まつ村 たくと

ちきゅうは
どのようにできたのだろう

川は
どのように生まれでたのだろう

人は
なんのために生きてるのだろう

ちきゅうは
ふしぎでいっぱいだ

【令和4年5月13日夕刊デイリー】



選手宣誓

新五年 くす ふう夏

みんなの代表に選ばれた
不安だな
大じょうぶかな

持久走はもうすぐだ
不安だな
大じょうぶかな

きつと大じょうぶ
不安だけれど
がんばろう
当日は大成
よかった うれしいな

【令和4年5月13日
夕刊デイリー】



チアリーディング

新五年 太田 喜唯

わたしは、三才くらいの時から、チアを習っています。わたしの目標は、二つあります。

一つ目は、ダンスをまちがえずに、きれいに、楽しくおどることです。今の曲のふりつけは、とても速く、むずかしいので、まちがえてしまうことがよくあるので、しっかりとふりつけを覚えたいです。

二つ目は、タンブリングで同じ技をする人と息を合わせることです。今覚えている曲は、始めたばかりなので、タンブリングがあるのかは分かりませんが、タンブリングの練習をがんばって、本番は成功できるようにしたいです。

この二つの目標をがんばって達成したいです。



【令和4年5月13日宮崎日日新聞】

たつきゅうの試合

新五年 まなべ しゅうせい

たつきゅうの試合いつもきんちようするずつと

勝ちたい 勝ちたい

たつきゅうの試合
おうえんされると
めっちゃがんばる
勝ちたい 勝ちたい

たつきゅうの試合
相手は強そう
でも

勝ちたい 勝ちたい
試合に勝ったらうれしいな



【令和4年5月13日宮崎日日新聞】

わたしのすきな物

新五年 酒井 瞭汰

ぼくの好きな物はいくつもあります。その中から、とくに好きなサッカーをしようかいます。

ぼくはサッカーが大好きです。理由はシュートを決めた時にかっこいいし、日本だいひょうの選手のドリブルがすごいと思ったからです。

ぼくは、リフティングや頭のせがあまりとくいではありません。
だから、いっぱい練習
します。早くうまくなつて、ゆめの日本だいひょうの選手になりたいです。



【令和4年5月13日宮崎日日新聞】

たけのこほった

三年 渡部 晴希

ぼくは、土曜日に、おとうさんとたけのこほりをしました。15本いじょう見つけました。

たけのこは、土にうまつてるのでほるのがたいへんでした。

しゃめんのところは、あぶないので、おとうさんがほりました。たけのこをゆがいてたけのこごはん、たけのこみそしるをして、たべてみたら、おいしかったです。

日曜日は、たけのこは5本でしたが、もっと見つけたいと思います。来年は、もっと見つけたいと思います。



【令和4年5月15日宮崎日日新聞】

【文責：鈴木 泰昌】